

平成17年7月26日
阪神電気鉄道株式会社
神戸高速鉄道株式会社

阪神電鉄 春日野道駅のバリアフリー化が完了 ～8月7日から供用開始～

阪神電気鉄道㈱と神戸高速鉄道㈱では、平成13年11月から、阪神電鉄 春日野道駅（神戸市中央区吾妻通1丁目1番131号）の改良工事を行っていますが、昨年9月のプラットホーム及び西改札口の供用開始に続き、この度、エレベーターや車いす対応の改札機などのバリアフリー施設とエスカレーターを新設し、8月7日から供用を開始します。これに併せて東改札口を仮設改札口に切り替えるほか、東改札口に接続する地下道（神戸市で整備中）のエレベーターも仮供用されるため、プラットホームから地上までのバリアフリー化が完成します。また、プラットホームの全体工事も完成し、6両編成の列車の停止に対応可能となります。

春日野道駅の改良工事は、「HAT神戸（東部新都心）」の最寄駅として、近年、同駅の乗降客が増えていることから、より便利で利用しやすい駅として整備するため、プラットホームの新設、駅舎の拡張、西改札口の新設、エレベーターやエスカレーターの新設などを行っているもので、全体の工事の完成は平成17年度末を予定しています。

同駅の改良は、国土交通省の「鉄道駅総合改善事業費補助」の適用を受け、第三セクターである神戸高速鉄道が事業主体となり、国、兵庫県及び神戸市から補助を得て施行しているもので、工事については、神戸高速鉄道の委託を受けて阪神電鉄が行っています。

1 駅改良工事の概要（今回完成分）

(1) 駅施設の整備

エレベーター及びエスカレーターの新設（各プラットホームにそれぞれ1基ずつ）
供用開始予定 平成17年8月7日（日）から

(2) 東改札口を仮設改札口に切替

供用開始予定 平成17年8月7日（日）の始発から

(3) 東側へのプラットホームの延伸（6両編成列車対応）

- ・上り線（梅田方面行き）用のプラットホーム
 - ・下り線（三宮・姫路方面行き）用のプラットホーム
- 供用開始予定 平成17年8月7日（日）の始発から

(参考)神戸市地下道のエレベーターの新設

- ・南北歩道に通じるエレベーターそれぞれ1基
- 供用開始予定 平成17年8月7日(日)から
運転時間 4時30分から24時50分まで

2 今後の改良工事の予定

東駅舎及び東コンコースの拡張
供用開始予定 平成17年度中

3 総事業費

約35億円

総事業費のうち、2割を国が、兵庫県及び神戸市がそれぞれ1割を補助します。

以 上

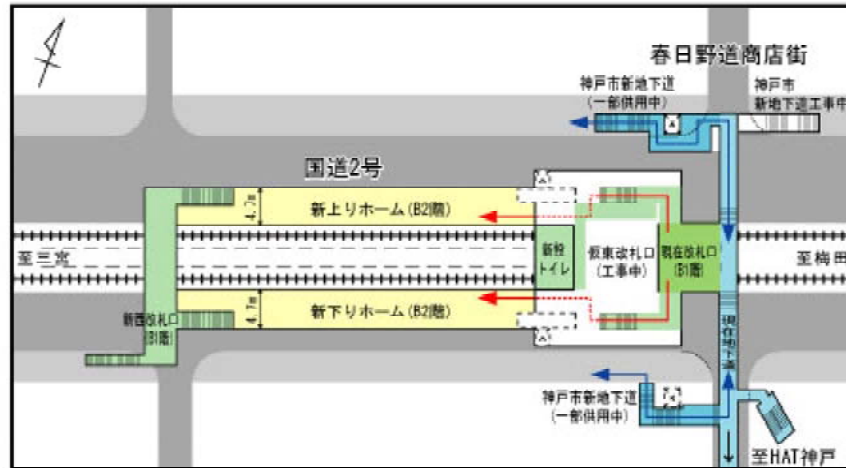
※春日野道駅の1日の乗降客の推移

平成9年 — 約9,200人/日(平成9年11月、1日平均)

平成16年 — 約10,340人/日(平成16年11月、1日平均)

春日野道駅改良工事

現在



切替後

